

## S S T A 神奈川支部 5月定例会

日 時 平成22年6月6日(日) 9:00~12:30  
場 所 相模原市立環境情報センター  
相模原市立中央小学校  
参加者 24名(相模原理科教育会との共催)

### 内 容

#### ○ 身近な自然の観察 ネイチャーゲームを通して 二本松小学校 校長 井上満先生

ネイチャーゲームを通して、3・4年生の自然の観察を行う方法について学習した。

ドングリを使ったじゃんけん自己紹介からお互いの関係をほぐしていき、フィールドビンゴや目かくしによって、視覚だけでなく、触覚や嗅覚など近感覚を使いながら、自然を感じることを大切に活動した。

はじめて会に参加した人も多くいたが、みんな楽しみながら自然を感じる活動に参加することができた。



#### ○ 総合的な学習の評価のあり方 相模原市教育委員会学校教育課 西山俊彦先生

新学習指導要領の移行期である今、総合的な学習の時間について再考する機会となった。子どもの学びが保証されていること、学んだことが自分の成長として子どもに返ってくると良いことなど、「子ども」という視点からこの時間の意義について考えられた。



#### ○ ソニー論文説明会 ソニー教育財団 事務局長 藤村政好先生

ソニー教育財団から、藤村先生にお越しいただき、論文の書き方について説明を受けた。大切なことは、まず書いてみる。それにより自分の実践をまとめられ、次の見通しを持てると考えた。

